

善行表彰を受けて

兵庫県姫路市

井上 仁



この度は、思いもかけず善行表彰を賜り、心より感謝し御礼申し上げます。

私は、小・中学校でPTAに携わり、その後少年補導委員として活動しています。子供は親だけでは育てられないのを実感し、多くの方たちに助けをいただきました。

そして、学校・保護者・地域が三位一体となって子育てしていく事の大切さを学びました。

しかし、時代の進むのは早く、スマホ・SNS等の普及で子供の行動・考えが分からない、見えない世の中が変わってきました。補導活動も、これからのように子供たちに向き合っていくには良いのか、悩んでいます。

ただ、いつの時代でも子供たちの持っている不安や寂しさ、悩みなど子供の心は変わらないと思います。教育機関の方々に、今の子供たちの考えや接し方を教えて頂き、これからの活動に生かしていきたいと思えます。

支部だより

遠紋地区支部

支部長 藤田 礼三



北海道の周囲の山々が鮮やかな紅葉で彩られ、間もなく初雪の季節となりました。

この度、日本善行会本部より、書面による秋季選考委員会の厳正な審査の結果、当支部から推薦いたしました一団体、十一個人の名義の決定通知がございました。例年通り十二月七日に表彰

岩手県支部

交通安全活動と コロナウイルス 感染症防止

九月二十一日からの秋の全国交通安全運動に伴い、都南地区交通安全啓発活動開始式に参加し、都南総合支所の指導により、交通安全千羽鶴を交通安全協会交通安全母の会に寄贈しました。



昨日、県内各地で多様な交通事故が発生しており、地域の交通安全事故防止活動の一助になればと願うものです。交通安全啓発活動開始式後、参加者全員で通勤・通学者や自転車の乗車者等々地域住民にも、交通安全事故防止を呼びかけながら、黄色い羽根とコロナウイルス感染症防止「マスク」を配布し、コロナウイルスと交通事故を防止し、見前交番所管内(都南地区)の高齢者や子供たちを交通事故から守る共に、地域住民が安全で安心な日々を過ごされる事を願い、交通安全事故防止活動に朝のひと時

ふる里自慢

青森支部

ねぶた祭

青森といえば「ねぶた」です。特に「大型ねぶた」はすばらしく、感動的で、初めて見た人は度肝を抜かれます。

また、地域ねぶたもそれぞれ特徴があり、感動的です。ねぶたの発祥地はわが町「油川」です。昔は青年団とか、町内会、子供会と何台ものねぶたが町を練り歩きます。今は子供ねぶたが中心の油川合同運行が行われています。その合同運行には、善行会青森支部の皆さんが「流し踊り」と



して参加し、ねぶたの熱気を盛り上げています。ねぶたに欠かせないのが「バケト」です。バケトというのはサーカスで言うところのピエロ役のことです。次のねぶたが来るまで、色々な恰好で面白くおどけたり、ラッセラーラッセラーと掛け声を挙げて、笛と太鼓に合わせて観客と一緒に踊ったり

群馬県北毛支部

青色防犯パトロール車の出発式及び防犯パトロールの活動について

去る十月十四日(水) 渋川市長及び渋川警察署長の要請を受け、渋川警察署において全地域安全運動に合わせ行われた青色防犯パトロール車の出発式に参加し、その後、各青色防犯パトロール車に分乗し、渋川警察

を参加者全員で汗を流しました。その後、十時頃から国道四号沿いの沿道よりオレンジ色の旗を掲げて、通行車両の運転者に飲酒運転や無謀運転の根絶と安全運転の呼びかけ活動をしました。



この防犯活動には、当支部長以下二十人の会員が参加し、七団体約七十人によって実施されました。青色防犯パトロール車の出発式には、小林弘行署長から「コロナ禍では窃盗や特殊詐欺の発生が懸念される。被害を防ぐため、警察と協力団体が一体で活動することが肝要」とあいさつがあり、渋川地区地域安全活動推

新宿支部

第十九回善行会杯小学生サッカー大会 中盤戦

十一月十四日の小学生大会は天候も良くこの日だけで十三試合行われ、翌週は九試合と予定され、ご家族の応援が熱かったです。体格差も無い為に男女混合チームですが、特に男子の親は力強い声援がありました。新型コロナウイルス感染症

進協議会の茂木弘伸会長が「パトロールに出発します」と高らかに宣誓し、犯罪抑止への決意を新たに、地域の安全のため、十二台の青色防犯パトロール車に分乗して青い回転灯を光らせながら、住民に注意喚起してパトロールを実施した。



予防で一部の選手はマスク着用していましたが途中手を挙げてレフリーの静止で外してしまいました。握手やタッチも禁止で両チームの挨拶の仕方でも前とは変わりました。第十九回となり引き継いだのですが、開拓者の柳清治様の素晴らしさを感じました。今年から新宿区少年サッカー連盟が善行会杯の旗を作って下さり当日は飾られています。決勝戦は十二月中旬に予定しています。応援よろしくお願いたします。

入会のおさそい

- 一般社団法人日本善行会では、善行の表彰並びに善行精神の普及と実践を通じ、明るく住みよい社会環境づくりに努めております。活動をご支援いただきたく、広く会員をおさそい下さい。
- 会員の種類
 - ①普通会員(正会員)
 - 個人 年額 五千円
 - 法人 年額 一万円
 - ②特別会員(正会員)
 - 個人 年額 一万円
 - 法人 年額 三万円
 - ③賛助会員
 - 個人 年額 千円以上
- ※明るいニュース年間購読料五百円含む

野木和公園 油川には、日本一ではありませんが「野木和公園」があり、中には大きな池(田んぼのため池)があり、散策にはもってこいの場所です。公園の中には又八沼があり、青森市指定文化財である「シナイモッコ」が生息しています。とても小さな魚で絶滅危惧種です。

青森りんご 青森県はりんごが特産品です。会員の中には果樹園(栽培本数約五〇〇本)を経営している方も

観光 三内丸山遺跡(縄文の世界) 棟方志功記念館(版画の有名入) アスパム(郷土紹介) ねぶたの家ワラッセ 八甲田山(秋の紅葉と冬の樹氷) 浅虫温泉

食料 リンゴ ホタテ 日本酒 青森はいいところ、おいしいところ、みんなこいへー(来てください)